

# 新宿 ビズタウン ニュース

Shinjuku BizTown News

No. 45  
令和2年9月25日号

目次

新しい日常から始まった“経営戦略”……1-5  
インフォメーション……6-8  
新宿区中小企業の景況……8

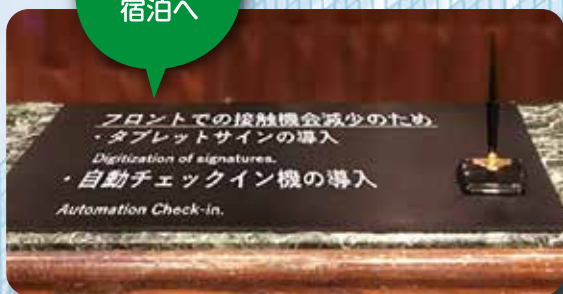
新型コロナウイルス感染拡大の影響で、企業経営における日常が大きく変わりました。

受注減少、変わる営業、立ち止まる時間。しかし今だからできること、気づかされたこともあったといえます。新しい日常での経営戦略を伺いました。

withコロナ

## 新しい日常から始まった “経営戦略”

非接触型  
宿泊へ



竹川観光 株式会社

安心を  
刷り込む



株式会社 山一印刷

高齢者の  
在宅を  
見守る



ユカイ工学 株式会社

旅から医へ  
発想転換



Carstay 株式会社

## 観光・旅行の原点を見直し ”新しい旅“を提案

”倒産“のうわさ  
休業を余儀なくされた上に



代表取締役の竹川 司さん

竹川観光株式会社は西新宿で客室94室のかどやホテルを経営しています。睡眠の質を高める寝具や素材の産地にこだわった朝食を提供し、個人のリピーター客を多く獲得してきました。ところが新型コロナウイルス感染症の流行を機に4月15日から休業を余儀なくされ、予約受付を再開したのは6月15日。新宿駅西口徒歩3分という好立地も、外出自粛の日々の中では何の役にも立ちませんでした。

代表取締役の竹川司さんは当時をこう振り返っています。

「休業期間中、防犯への配慮から外周をベニア板で覆ったら、倒産したので



は”といううわさが流れて驚きました。あわてて“休業中”の貼り紙を出しましたが、まさかこんな日が来るとは思いもしませんでした」

”新しい旅“を徹底し  
”新しい旅“を提案

営業再開に向けて徹底的に取り組んだのは、迎える側の従業員の健康確保。毎朝の体温チェックと体調管理を強化し、マスクと手袋を着用。宿泊客のためにはロビーやエレベーターホールに消毒液を増設し、飛沫対策としてフロントにアクリルパネルを設置、金銭やキーの受け渡しはトレーで行い、客室のスリッパは使い捨てに変更するなど、思いつく限りの対策を取り入れました。

5月にホテル独自に定めた「感染症対策緊急時対応マニュアル」を7月に改訂し、東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」もすぐに取得しました。常に臨機応変な対応を心がけ、一度使

用した部屋は数日間使用しない、清掃時に十分換気する、備品の徹底的な消毒などの対策も、客室稼働率が低いためにやりやすくなっています。

「休業期間中に天井や壁紙を抗菌仕様に変更し、8月にはサーモ式の体温測定器を、9月にはICカード式ルームキーを導入しました。今後はデジタル宿泊台帳、自動チェックイン機、ルームキー連動式設備などを導入し、接触機会をさらに減らしていく予定です」

”新しく恐れながら  
”新しい旅“を提案

宿泊客の体温測定も重要な対策のひとつ。かどやホテルでは近隣の医療施設や保健所との連絡を密にしつつ、熱がある場合は自身で保健所に連絡する



アクリルパネルを設置したフロント。金銭等はトレーで受け渡し



ICカード式ルームキー(左)と自動チェックイン機

ようお願ひしています。今のところ通報例はないものの、竹川社長は「感染者は気が緩んでいる」と責める風潮に懸念を抱いています。

「感染した人に責任はない。悪い情報にばかり目を奪われず、正しく恐れ”新しい旅“を楽しむマインドを取り戻していくことが大事です」

近年の旅行業界は空前のインバウンド・バブルに浮かれ、本来の旅の楽しさを訴えることをおろそかにしてきたと語る竹川社長は、都心ランナーの休憩場所、リモートワーク・スペースなどの新プランも設定しつつ、シティホテルに大きな可能性を感じています。

「新宿には豊富なコンテンツがあり、都会で大自然に触れる「アクアリウム東京(新宿住友ビル)」も開催される予定です。まず日本人にとつての“旅”を見直すとともに、サプライズやウキウキ感にあふれた本来の観光のあり方を熟考し、アフターコロナのスタートダッシュに備えたいと思います」



## 抗菌印刷を手がかりに 情報が集積する利を生かす

### 抗菌印刷のポテンシャルに着目

株式会社山一印刷は昭和48(1973)年の創業。主に商業印刷の分野において、新宿区の地場産業である印刷業の一角を担ってきました。印刷技術の進化がスピードアップする中で、常に顧客の要望に誠実に応える営業重視のビジネスモデルを貫いてきた加藤仁一郎代表取締役社長は、コロナウイルス感染症の蔓延に大きな危機感を抱いています。

### 受注産業から提案型企業へ

抗菌印刷とは、印刷物の表面に「抗菌剤を含む印刷ニス」をコーティングする技術。主にインキの臭いを抑える目的で使用されてきましたが、細菌の繁殖を抑制する効果も有しています。そのため用途は幅広いのですが、製品の品質や安全性を審査する抗菌製品技術協議会(SIAA)の認証を受ければ「抗菌SIAAマーク」を表示することができます。



代表取締役社長の加藤 仁一郎さん(左)と専務取締役の森本 敬さん

山一印刷ではこれまでも抗菌印刷を手がけていましたが、森本敬専務取締役はここはどうしても安心・安全な製品を送り出したいと考え、4月には申請を提出して認証を取得しました。全社一丸となって抗菌印刷に力を入れて取り進む方向性を決定したのです。対面営業が難しい中でも「抗菌印刷」という新しい提案を掲げて

「会ってもらう」機会を増やしていきます。

「菌を完全に殺す滅菌、菌をある程度殺す殺菌、菌の数を減らす除菌

に対し、抗菌は菌が住みにくい環境を作る技術。こうした説明から始める必要がありました」

その上で、名刺や封筒、パッケージ、会社案内やカタログなどを抗菌印刷にすることで「意識の高い企業」であることを印象づけられるという効果をアピールしています。

### 印刷業は情報の集積地

「新しい日常」に抗菌印刷をどう活かすか。その課題に取り組んだ加藤社長らは、飲食店などで一時的に外した



シートを筒状に丸めて、一時的に外したマスク保管する便利なMask Keeper(マスクキーパー)

「インターネットによる情報発信が主流になった今も、印刷物はあらゆる業種に付随しています。その意味ではわれわれは情報の集積地に立っている。これまで以上に顧客の要望の本質を見極め、新たな提案や情報を発信できる企業を目指していきます」



Mask Keeperにも印刷されているSIAAマーク



持ち運びができるポケットサイズのマスクケースも開発

## 医療機関にキャンピングカーや物資を無償提供

### キャンピングカーを無償で貸し出し

Carstay株式会社は平成30(2018)年6月創業のスタートアップ企業。キャンピングカーやバンなどを利用して旅や暮らしを楽しむ「バンライフ」を広めるプラットフォームの構築を進めてきました。



代表取締役の宮下 晃樹さん(左)と広報担当の中川 生馬さん

ところが車中泊可能な車をシェアする「バンシェア」をスタートさせた直後に新型コロナウイルス感染症が広まり、外出自粛などの逆風に見舞われたのです。そこで代表取締役の宮下晃樹さんは(株)CarLife Japan(新宿区・代表取締役:野瀬勇一郎氏)と「バンシエルトー運営委員会」を立ち上げ、医療機関にキャンピングカーなどを無償で貸し出す「バン



上) 医療スタッフの休憩スペースとして活用  
下) 電気や水道が使える快適さが好評

シエルトー」をスタートさせました。

### 目標は100台以上

### 願うのは新型コロナウイルスの早期収束

イベントや旅行などのキャンセルが相次ぐ中、一般社団法人日本カーツーリズム推進協議会(JCTA)の理事を務める宮下社長は「アウトドア業界にとつては1日も早い新型コロナウイルスの収束が重要」と考え、最前線で闘う医療関係者の支援を思い立ったのです。

広報担当の中川生馬さんによると、「病床不足の解消、医療関係者の休憩所、簡易診療所、ドライブスルーのPCR検査場といった使われ方を想定し、提供可能なキャンピングカーを募って関東近郊からスタートさせました」

第1号は4月10日に導入した川崎市立井田病院で、医療スタッフの休憩ス

ペースとして使用。電気や水道が使える快適さが好評でした。

「7月末時点で23の医療機関に累計44台を提供し、8月末までに約50台を見込んでいます。目標は100台以上ですが、新型コロナウイルスが早く収束してくれればその方が嬉しいというのが本音です」

### モビリティ業界に広がる支援の輪

小田急電鉄(株)とそのパートナー企業もCarstayの「バンシエルトー」に賛同し、リネン類、飲料、消毒液、マスク、食事などが提供されるようになりました。

さらに5月1日には、日本最大級のフードトラック・プラットフォームを運営する(株)Mellow(千代田区・代表/石澤正芳氏・守口拓也氏と連携して「フード&シエルトープロジェクト」を立ち上げ、健康的で温かい食事を提供するフードトラックの無償派遣体制を構築、こちらの利用者も増えています。

1日1台あたり約2万円の経費が必要となるバンシエルトーで、無償提供を可能にしたのはクラウドファンディング。一方、フードトラックの派遣プロジェクトにはトヨタファイナンシャルサービス(株)やトヨタ車のサブスクリプションサービスを手がける(株)KINTOが費用面で支援するほか、(株)デンソーが車両用の除菌・消臭剤を無償で提供するなど、協賛の輪が広がっています。

こうした「バンシエルトー」の認知度

向上を担う中川さんの拠点は能登半島の穴水町(石川県)。リモートワークを駆使して積極的に広報活動を展開中です。「スタートアップはフットワークの軽さが身上。それをモビリティ業界の仲間が後押ししてくれたおかげで、早め早めに動いている。この経験をアフターコロナのビジネスに活かしたいと思います」

### VANの活用例

<p>例1: 医療従事者スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>休憩スペース</li> <li>仮設スペース</li> <li>食事スペース</li> <li>医療従事者MTGスペース等</li> </ul>	<p>例2: 一般外来、患者スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般外来応用スペース</li> <li>診療スペース</li> <li>検診待合スペース</li> <li>産婦人科スペース</li> </ul>
<p>病院敷地内に多目的スペースを設置</p>	
<p>例3: コロナ対策準備スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ対策緊急準備</li> <li>コロナ対策外部ボランティア作業、待合スペース</li> <li>コロナ対策その他必要スペース</li> </ul>	<p>例4: コロナ感染病床対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ感染者収容準備スペース</li> <li>アメリカ、ニュージーランド採用のこの例</li> <li>コロナPCR検査</li> </ul>

支援金は、キャンピングカー貸出にかかる費用に充当し、支援者の方には、各種アウトドアチケットをリターンとしてお渡しします。

**支援のしくみ**

支援者 → 事業者・個人からキャンピングカーを借りて始め、必要な病院に届けます → 医療関係者

**リターン**

新型コロナウイルス収束後に楽しもう!  
各種アウトドアチケット

- ・キャンピングカー利用
- ・車中泊・キャンプ予約イベント参加権



## 高齢者の会話機会を増やし 生活リズムを整える

### コミュニケーション不足の 高齢者をサポート

平成19(2007)年にユカイ工学  
同会社として創業、平成23(2011)  
年に株式会社化したユカイ工学は「ロ  
ボティクスで、世界をユカイに。」を掲  
げ、さまざまなロボットやIoTプロダ  
クトを企画・開発しています。

それを象徴するのが平成30(2018)  
年秋から出荷を開始したしっぽの  
ついたクッション型セラピーロボット



代表取締役の青木 俊介さん(右)とソリューションセールの金川 唯さん



BOCCOは人と人とのコミュニケーションのハブになることを意識して作られた

「Qoobo(クীব)」。発売から約半年  
で1万匹の出荷を突破するヒット商品  
になりました。

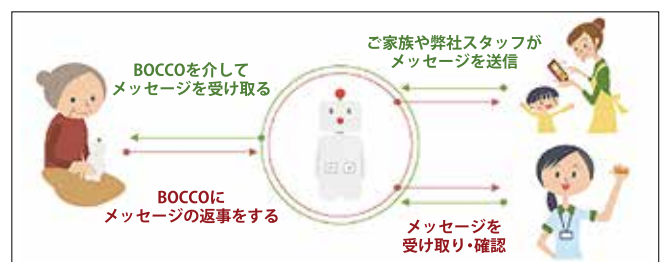
そんな中で新型コロナウイルス感染  
症が拡大し、高齢者が外出を自粛した  
り、家族と会えずに寂しいという声  
が多く聞かれました。そこで代表取締  
役の青木俊介さんは、「これまでと同  
じような日常会話を通じ、少しでも笑  
顔になって欲しい」と考え、スマート  
フォンのメッセージを音声に変換して  
声を届けられるコミュニケーションロ  
ボット「BOCCO(ボッコ)」の2か月  
間無償提供サービス【誰かと喋ろう】を  
5月からスタートさせました。

### スタッフが毎日声かけサービス

東北弁で「子ども」を意味する「ボッ  
コ」は、鍵っ子と親のコミュニケーション

ンを想定して  
開発されたも  
のですが、世  
代を問わず操  
作がしやすい  
ことから高齢  
ユーザーも増  
加しています。  
すでに【誰かと  
喋ろう】と同  
様の先行事例  
をセコム(株)や  
中部電力(株)と  
実施してお  
り、家族だけ  
でなく、第三者  
が加わった新しい見守りの形が生まれ  
ています。

「家族間のコミュニケーションだけ  
でなく、ユカイ工学のスタッフが事前  
に個々の生活パターンや好みを聞き  
取って毎日声かけするほか、決まった  
時間に今日の天気やゴミ出しの日など  
を知らせ、生活リズムを整える役目も  
果たします」  
同社で会話サポートを担当する金川  
唯さんは「おしゃべりで元気になって  
ほしいと思い、ご本人の生活スタイル  
や趣味を踏まえ、なぞなぞを出すなど  
話題を工夫しています。人生経験が豊  
富な人との会話を通じて私が教えてい  
ただくこともあり、楽しくお話しさせ  
ていただいています」と語ってくれま  
した。



### 全世代に新しいロボットの 使い方を提案

BOCCOの無償提供サービスに賛  
同する企業も相次ぎ、ユカイ工学はシ  
ニアとその家族向けの新規事業を核と  
する一方で、ロボット制作やプログラ  
ミングを学べるエデュケーション事業  
も始動しました。

同社が技術協力した「小学生ロボコン  
2020」(NHKエンタープライズ)の  
全国大会(3月開催予定)は新型コロナウイルス  
ウィルスの影響で中止になってしま  
いましたが、「小学生ロボコン2021」の  
予選会公式キット「ユカイなぼうけんク  
ラフトキット」も開発し、8月にはその  
オンラインワークショップでスタッフが  
講師を務め、全国の子どもたちにロ  
ボット作りの体験を提供するとともに  
「楽しさ」を届けました。

「今後、ビジネスの手法が変わって  
も、ロボットの新たな活用の提案を通  
じて世界をユカイにしていきたいと思  
います」



小学生ロボコンの予選会公式キットを開発。写真は2020年大会向けの「ユカイな生きものロボットキット」で作った生きものロボット

# 各種情報・新型コロナ対応支援策 ご活用ください

コロナに、  
負けない!



## 経済産業省

### 新型コロナウイルス支援策パンフレット

新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様にご活用いただける国の支援策をとりまとめたパンフレットです。



## 東京都

### 新型コロナウイルス感染症 支援情報ナビ

新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの企業や都民のみなさんが利用できる、東京都および国の支援情報を探ることができます。



## 東京都産業労働局

### 新型コロナウイルス感染症 に対応した支援策について

企業の皆様、はたらく皆様に向けて、東京産業労働局が実施している支援策を公開しています。



## 公益財団法人 東京都中小企業振興公社

### 新型コロナウイルス感染症対策 中小企業・個人事業主(フリーランス含む) 向け支援情報 特設サイト

中小企業経営者や個人事業主(フリーランス含む)の方に向け、国・東京都・区市町村の支援情報をまとめています。



## 新宿区

### 新型コロナウイルス 感染症対策ページ



新宿区が取り組む感染症対策を知ることができます。

- ・感染予防・相談、PCR検査
- ・経済的な相談・支援
- ・高齢者の健康維持
- ・小・中学校、幼稚園
- ・保育園・子ども園、子どもの居場所
- ・障害者への支援
- ・業務の中止、区施設の対応状況
- ・区内事業者
- ・その他の相談・支援
- ・相談窓口
- ・新型コロナウイルス感染症対策 寄附金・寄贈品について
- ・区民の方へのメッセージ
- ・繁華街の感染拡大防止策
- ・区内感染の公表について

## 新宿区

### 新型コロナウイルス感染症に 関する中小企業支援について

新型コロナウイルス感染症の流行による事業活動への影響や、その恐れがある中小企業者への支援情報を随時こちらでご案内しています。



各々の詳細は右のQRコードより検索の上、ご覧ください。

# 産業振興課にお問合せください

情報を知りたい

支援がほしい

制度を利用したい

新宿区産業振興課では、区内産業の振興と活性化を目指し、多岐にわたる支援事業を運営しています。以下はその一部ですが、コロナ禍対策に向けた施策もありますので、経営のヒントにぜひ活用ください。

**【問合せ先】新宿区 文化観光産業部 産業振興課 電話03(3344)0701  
〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 BIZ新宿**

## 補助金

各種補助金の申請や事業計画の策定に向けた取組みを支援！

### 新宿区専門家活用支援事業



新型コロナウイルス感染症の影響を受けた区内中小企業が事業計画の策定や各種補助金・給付金等の申請にあたり専門家<sup>(※)</sup>の支援を受けた際にかかる費用を補助します。 ※行政書士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士、民間コンサルティング会社等

#### 【対象者】

事業税及び住民税の滞納がなく、国または他の自治体から同種の補助金を受けていない区内中小企業者・個人事業主

(法人) 本店登記が区内にあり、本店(営業の本拠)を区内に有していること

(個人) 事業所(営業の本拠)を区内に有していること

#### 【補助対象経費】

①今後に向けた販促計画をはじめとする、事業再興に向けた事業計画の策定のための相談料・コンサルティング経費等

②各種補助金・給付金等の申請にあたって専門家の支援等を受けた際の費用

※補助上限額の範囲内で①②同時申請可能。申請は1事業者につき1回限り

【補助率】補助対象経費の10/10以内(千円未満は切り捨て)

【補助上限額】10万円(各種補助金・給付金等の支援を受けた際の費用は1件につき24,000円まで)

【補助対象期間】令和2年7月1日(水)～令和2年12月31日(木)

【申請期間】令和3年1月31日(日)まで

【申請方法】所定の交付申請書に記入し必要書類とともに産業振興課へ郵送

★申請から交付までの流れや申請書の入手、必要書類の確認等、詳細は右上のQRコードよりホームページをご覧ください。

## 補助金

感染症拡大防止対策や業態転換にかかる経費の一部を補助します！

### おもてなし店舗支援事業補助金



店舗での感染症拡大防止対策を実施したり、新たに業態転換し宅配・テイクアウト等を始めて、来街者のおもてなし向上に取り組む事業を行う場合、経費の一部を助成します。※申請は1事業者につき1回限り

#### 【対象者】

区内で飲食業、小売業、サービス業のいずれかの業種の店舗を営み、引き続き5年以上営業する意思がある中小企業者・個人事業主。

(法人) 法人税(事業税・都民税)を滞納していないこと

(個人) 事業税・住民税を滞納していないこと

(飲食業、小売業、サービス業を営む者) 許認可の必要な営業について当該許認可を取得している者

#### 【補助対象経費】

①感染症拡大防止対策に向けた経費

②業態転換に向けた経費

※補助上限額の範囲内であれば①②をまとめて申請しても可。申請は1事業者につき1回限り

【補助率】補助対象経費の10/10以内(千円未満は切り捨て)

【補助上限額】1件5万円まで

【補助対象期間】令和2年4月7日(火)～

令和2年12月31日(木)

【申請期間】令和3年1月31日(日)まで

【申請方法】所定の交付申請書に記入し、必要書類とともに産業振興課へ郵送

★申請から交付までの流れや申請書の入手、必要書類の確認等、詳細は右上のQRコードよりホームページをご覧ください。

## 補助金

補助上限額・対象経費を拡充しました！

### 中小企業展示会等出展支援補助金



区内の中小企業者が、販路拡大のため展示会・見本市等に出展する費用の一部に対し、区が補助金を交付します。オンライン開催の展示会への出展も対象です。

#### 【対象者】

新宿区内の中小企業者・個人事業主

(法人) 区内に本店登記があり、本店(営業の本拠)を区内に有し、事業税の納税地が新宿区であり、法人税(事業税・都民税)を滞納していないこと

(個人) 本店(営業の本拠地)を区内に有し、事業税の納税地が新宿区であり事業税、住民税を滞納していないこと

※その他対象外となる事業者や条件がありますので詳しくはお問合せください。

#### 【対象事業】

販路拡大を目的としたオンライン開催を含む展示会・見本市への出展事業

【補助対象経費】出展小間料及び小間装飾費やオンライン展示で使用  
するコンテンツ作成費等

【補助金額】国内:1件30万円まで(補助対象経費の2/3以内)

国外:1件40万円まで(補助対象経費の2/3以内)

【申請期間】令和2年7月1日(水)～令和3年3月31日(水)

※先着順のため予算額に達し次第、受付を終了します。

【申請方法】所定の交付申請書に記入し必要書類とともに産業振興課へ持参または郵送

★申請書の入手、必要書類の確認等、詳細は右上のQRコードよりホームページをご覧ください。



融資

区独自の特別融資により利子と信用保証料を区が全額補助！



新宿区中小企業向け制度融資 **商工業緊急資金(特例)**

新型コロナウイルス感染症の流行により事業活動に影響のある区内中小企業者を支援する融資です。区のあっせんを経て取扱金融機関から融資を受けた場合に利子及び信用保証料の補助を行います。

【対象者】

新型コロナウイルス感染症の流行により売り上げの減少等業況悪化をきたし以下の条件を満たす区内中小企業者。法人・個人ともに1期以上確定申告を行って納税証明書を提出できることが必要  
**(法人)** 区内に本店(営業の本拠地)があり、区内で同一事業を引き続き1年以上営み、かつ本店登記が登記日より1年以上区内にあり、本店と本店登記が同一所在地にあること  
**(個人)** 区内に本店(営業の本拠地)があり、区内で同一事業を引き続き1年以上営んでいること

【貸付限度額】500万円以内  
 【貸付期間】5年以内(据置期間6か月以内)  
 【年 利】2.1% (区が全額補助)  
 【信用保証料】全額補助  
 【申請期間】令和3年3月31日(水)まで  
 【申請方法】所定の申込書に記入し、必要書類とともに持参いただき面談が必要となります。  
 ★申請から融資実行までの流れや申込書の入手、必要書類の確認等詳細は右上のQRコードよりホームページをご覧ください。

● 既往債務にお困りではありませんか？

新宿区中小企業向け制度融資や、信用保証協会の保証付融資等ですすでご利用の事業者や、日本政策金融公庫での借入れがある事業者は東京都や日本政策金融公庫が実施している実質無利子の融資に借り換えられる場合があります。詳しくは6ページに掲載の経済産業省の「新型コロナウイルス支援策パンフレット」や東京都産業労働局の「新型コロナウイルス感染症緊急支援策特設ページ」をご覧ください。

- 経済産業省「新型コロナウイルス支援策パンフレット」  
⇒ **【日本公庫等の既往債務の借換】**
- 東京都産業労働局の「新型コロナウイルスに対応した支援策について」  
⇒ **融資** ⇒ **新型コロナウイルス感染症対応緊急借換**

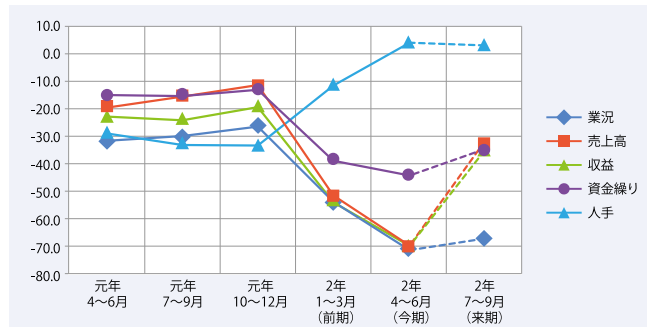
令和2年  
4月～6月期

新宿区中小企業の景況

新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

1. 調査時期 令和2年7月下旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(32件)、印刷・同関連業(26件)、染色業(16件)、建設業(34件)、情報通信業(32件)、卸売業(32件)、小売業(56件)、飲食・宿泊業(102件)、不動産業(40件)、サービス業(69件) ※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商工リサーチ

●項目別DIの推移(全体)



業況: 経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。  
 DI(ディーアイ): Diffusion Index(ディフュージョンインデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。DI値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

●4月～6月期の特徴

業況DI(「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-71.7と、前期(令和2年1月～3月)の-54.5から大幅に悪化した。来期(令和2年7月～9月)の予想は-67.4で改善する見込み。

●業種別調査結果(4月～6月期)

景況調査の詳細は、新宿区ホームページをご覧ください。

製造業	印刷・同関連業	染色業	建設業	情報通信業	卸売業	小売業
飲食・宿泊業	不動産業	サービス業				

景況調査の読み方